

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	工業英語	
科目基礎情報							
科目番号	0217			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電気電子工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	Science Matters,DataBase4500						
担当教員	加藤 健太郎						
到達目標							
現代においてコミュニケーションツールとしての英語は必須である。総合的な英語の技能（読む，書く，聞く，話す）を身につけ，将来専門分野での研究や，社会で必要とされる基本的な能力を身につけることをめざす。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	科学分野に関する簡単な文章を読み内容を理解できる。			科学分野に関する簡単な文章を読みだいたい理解できる。		科学分野に関する簡単な文章を読めず、理解できない。	
評価項目2	科学分野に関する簡単な文を聞き内容を正確に理解できる。			科学分野に関する簡単な文を聞きだいたい理解できる。		科学分野に関する簡単な文を聞きいても理解できない。	
評価項目3	基礎的な語彙を正確に把握している。			基礎的な語彙をだいたい把握している。		基礎的な語彙を把握していない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	courseraのオンライン学習教材"English for Science, Technology, Engineering, and Mathematics"を用いて、科学分野に関する英文の読解、リスニング能力、語彙をつける。また技術者、研究者として必用な基本的素養を身につける。						
授業の進め方・方法	ツールを活用して実務的な英語活用を促進し、複数の分野で使用される特有の英語表現についてオムニバスのに講義を実施する。						
注意点	オンライン学習サイトcouseraを使用する。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	イントロダクション				
		2週	Unit 1: Is the Earth Getting Warmer?				
		3週	Unit 2: The Greenhouse Effect				
		4週	The Impacts of Climate Change on our World(1)				
		5週	The Impacts of Climate Change on our World(2)				
		6週	Discovering Cleaner Energy Sources to Power the World				
		7週	What Might the Future Hold?				
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	0	60
専門的能力	40	0	0	0	0	0	40
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0